



しちがはま



主な内容

特集

町制施行50周年記念発行
新町誌の魅力にせまる！ 2

町内の話題 ズームアップ 8
鉄人レースの開催 ほか

ふれ愛くらぶ 10
食育アラカルト
ポーちゃんの知っ得!しちがはま ほか

暮らしアラカルト 12
長寿医療（後期高齢者医療制度）の保険料お支払方法
子育て支援センターだより ほか

三角ベースボール本選大会 20

菖蒲田海水浴場オープン！

松ヶ浜幼稚園の園児たちも大はしゃぎ

7月16日、菖蒲田海水浴場で「海開き」が行われました。当日は、松ヶ浜幼稚園の園児らも参加し、波打ちぎわで水遊びを楽しみました。

東北最古の海水浴場である菖蒲田海水浴場。今年も多くの観光客が、七ヶ浜の涼を求めて訪れます。

2008 **8** | vol. 443
広報しちがはま

七ヶ浜町ウェブサイト

<http://www.shichigahama.com>

★電子メールでのお問い合わせはこちらから！

町制施行50周年記念発行

新町誌の魅力にせまる！

町制施行50周年を記念して、新たな七ヶ浜町誌を発行します。

昭和42年3月に発刊された七ヶ浜町誌は、有史以前から昭和42年までの町のあゆみをまとめたものですが、現在に至るまでの通史としては完成していません。

この秋に発行される予定の、新たな「七ヶ浜町誌」は、町制が施行された昭和34年1月から現在に至るまでの、町のあゆみを編さんしています。

今月の特集では、町誌編さん委員会の委員長である、中村栄太郎さんにお話を伺い、編集の視点や当時のエピソードをまじえ、新町誌の一端に触れてみたいと思います。



集団移転前の湊浜地区。
現在は、海浜公園となっているが、
当時は210世帯、約950人が生活していた。



町誌編さん委員長

中村 栄太郎 さん(湊浜)

元役場職員。定年退職後、七ヶ浜町区長会長や七ヶ浜町シルバー人材センター理事長などを歴任し、自らエッセイ「雲悠々」を出版。また、ホノルルマラソンやニューヨークマラソンなどをはじめ、全国各地の大会に参加する、現役マラソンランナーでもある。

読み物風で、 町民の生の声も

—中村さんは、昭和42年に発行された旧町誌の編さん委員でもありましたが、現在編さんしている町誌の魅力とはなんでしょう？

まず、前の町誌の発行は昭和42年でしたから、実に41年ぶりの発行になります。そういった意味で、一昔前の七ヶ浜のルーツをたどることができます。

当然、前の町誌には、境山地区や汐見台地区は掲載されていませんから、新しい町誌では、これらの地区の掲載はもちろん、従来の地区についても、地元の方々にお話を伺ったりして編集しなおしています。

町誌というと堅苦しい文章になりがちですが、今回の執筆者には、元新聞記者の伊藤修二さんと、雑誌、書籍などで幅広く活躍しているフリーライターのお石田治さんをお願いしましたので、やわらかい口調で親しみやすく、読み物風に仕上がっていることも大きな魅力のひとつです。

—地元の方々のコメントも掲載されるのですか？

前の町誌は渡辺今助初代町長が、自ら資料を集め、原稿を書き、編さんしたもので、主に史実中心にまと



昭和42年に発行した「七ヶ浜町誌」。太古から海とともに生きてきた七ヶ浜の貴重な歴史資料です。

められていました。今回は、各地区の古老に七ヶ浜の昔の生活についても伺い、暮らしの移り変わりにもスポットをあてています。思い出話をインタビュー形式で、町民の生の声として載せているところもあり、おもしろい内容となっています。

また、鈴木興蔵さん（故人。遠山）が各地区の人たちから聞いてまとめた昔の町の様子や言い伝えも掲載しますので、より深みのある町誌になると思います。

それから、出来るだけ写真を多く載せて、読みやすく、わかりやすい町誌にします。文章を読むよりも、写真を見たほうがわかりやすいですからね。

火力発電所の前を通る旗行列。昭和34年、火力発電所1号機が発電を開始した。



町民全体が、町制施行を喜んだ。「町制施行」と書かれた看板も見える。

—編さんしてみて、特に印象に残っているところはありますか？

私が今度の町誌で印象に残るのは、町制施行や仙塩合併など、それから、なんといっても私の住んでいる湊浜地区の集団移転です。

町制施行、町を上げてのお祝い

—まず、町制施行の時には、どんなことが行われたのですか？

昭和34年に七ヶ浜村から七ヶ浜町になりました。当時は記念事業として、旗行列が各地区を巡回したり、町内1周の駅伝大会を開催したり、町はお祝いムード一色でしたね。

役場庁舎も老朽化していた旧庁舎にかわり、現在の役場が建設されたのを覚えています。町への昇格に伴い、松ヶ浜小学校や七ヶ浜中学校の体育館も新築されました。

また、当時、東北電力仙台火力発電所1号機が発電を開始し、2年後の昭和36年には2号機が発電を開始しました。発電所ができるまでの七ヶ浜は、多くの人が漁業で生計を立てていた漁村でしたが、そこに360億円もの巨費が投じられたんです。その結果、町には固定資産税が入り、県内初の※地方交付税の不交



付団体となったのです。

このとき、火力のシンボルマークであった3本煙突や、発電所職員用の住宅などが建設され、町の景観が変わり、人口も増加していきました。

合併問題、七ヶ浜がいち早く離脱

—仙塩合併についてはどうでしたか？

昭和37年に「新産業都市建設促進法」が制定され、それに伴い仙塩合併問題が浮上してきました。当時の仙塩合併は、仙台市、名取市、塩釜市、多賀城町など、七ヶ浜町を含め8市町村を対象に話が進みました。合併協議会も何度か開催されまし

※地方交付税…地方公共団体の財源に不均衡が生じないように、国が標準的な財政水準を定め、不足分に応じて国や県からもらえるお金です。



仙台新港ができる前の海岸線。
湊浜から蒲生までの海岸は、かつて「長浜」と呼ばれていた。
現在の蒲生あたりから撮影したもので、写真右上には湊浜の集落が見える。



町民の足であった巡航船。
写真は吉田丸で、下が東宮丸。



湊浜から長浜を望む。かつての長浜海岸は、
仙台市の荒浜まで続く長い海岸であった。

たが、最終的に、当時の渡辺庄一七ヶ浜町長の一言が決定打になり、合併は実現しませんでした。有名な「※一汽車遅れる」という名言を残したのですが、七ヶ浜町がいち早く離脱を表明したことで多賀城町も離脱し、仙塩合併は成立しなかったのです。当時、七ヶ浜町が財政的に豊かになり様々な事業を推進しようとしていた事などもあり、仙塩合併から離脱する事になったのだと思います。もし、渡辺庄一町長が合併を見合わせなければ、仙塩合併の可能性が強かったでしょうね。町誌にはこのあたりのいきさつがこと細かに書かれています。

苦渋の決断 湊浜の集団移転

―湊浜の集団移転はなぜ行われたのでしょうか？

昭和38年に七ヶ浜町を含めた16市町村が新産業都市建設促進地域の指定を受けました。この計画は、菖蒲田浜と仙台市の蒲生の中間の長浜に仙台新港をつくり、その後背地に工業地帯をつくることを柱としていました。

工場が立地すると、湊浜が三方を工業用地に囲まれる形となり、環境的な問題も考え、結局、現在の謡地区に集団移転することになったのです。昭和47年に集団移転が決定されましたが、漁業補償問題や用地買収問題などがあり、移転計画が県から説明され、調印式に至るまで10年以上もかかりました。私も湊浜の住民ですから、住み慣れた土地を離れるというのは、大変残念でなりませんでした。約160戸の集団移転でした。

町民の足であった巡航船

―新町誌には、巡航船の話も出てきますが、巡航船は多賀城の大代あたりまで運行していたのですね。

※「一汽車遅れる」…仙塩合併が大詰めを迎えた昭和41年、仙塩地区合併問題協議会が開かれ、法的な合併協議会の設置について、8市町村長の態度表明が行われた。その席上で、当時の渡辺庄一町長が「合併協議会には参加できない。皆さんとは一汽車遅れると理解してもらってよい」と、事実上の離脱表明を行った。

北洋漁業の出航風景。大漁への熱い思いを胸に秘め、七ヶ浜の男たちが厳しい漁場へと旅立っていく。



火力発電所が建設される前の代ヶ崎浜。遠くには馬放島、地蔵島を見ることができる。

そうです。昔は、道路があまり舗装されてなく、バスの本数も少なかったため、交通手段は船が中心でした。いわゆる「陸の孤島」のようでした。

当時は、吉田丸や東宮丸、また大代丸などいくつかの巡航船があつて、私は湊浜に住んでいましたので、塩釜に出かけるために、よく大代丸を利用していました。

大代から貞山橋の下を通り、牛生を経て、塩釜の港橋から湾内に入り塩釜市の河岸前というところに着いたのでした。河岸前というのは、現在の海岸通りの関内洋品店のところですね。町内の航路で最後まで運航したのは、丸文汽船の東宮丸でしたね。

電車みたいに堅苦しくもなく、巡航船の船内は、いつも笑い声が絶えず楽しく、今思うと交通手段が少ないことが、かえって町民のコミュニケーションの場になっていたんですね。

貴重な写真が満載

——今回新町誌を編さんするにあたり、町民の皆さんからお借りした写真がたくさん集まっていますね。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



代ヶ崎浜から吉田浜方面を望む。

私も一通り見たのですが、火力発電所ができる前の代ヶ崎の浜辺や、海苔を天日干ししている風景などがあり、大変感慨深いものがあります。今は海苔の製造は機械化されています。今は海苔の製造は機械化されていますが、手作業で行っている写真などは、当時の様子を知る大変貴重なものです。若い人たちは、こうして海苔をつくっていたなんてことはわからないんじゃないでしょうか。

また、北洋漁業の出航風景の写真も今となっては貴重ですね。その他企業や各種団体からお借りした写真、事務局が撮影してきた神社、仏閣、碑などの写真が数百枚、広報しちがはまに掲載した写真なども使用します。写真とともに当時の暮らしぶりや思い出がよみがえり、写真だけで



海苔の天目干し風景。

海苔の摘み取りから乾燥まで、昔はすべて手作業で行われていた。



も話が盛り上がりますね。

—写真が数百枚もあれば、選定作業も大変ですね。

そうですね。町民の皆さんからお借りした写真をすべて載せることはできませんので、数百枚ある写真の中から、新たな町誌にどれだけ載せるかという事も難しい問題です。いずれにしろ、1000ページにも及ぶ新町誌ですから、編集作業も大変なんです。

より住みやすい町に変えていく力に

—最後に、編さん委員長として、七ヶ浜の将来はこうあってほしいというような豊富をお聞かせください。

七ヶ浜町の将来は、私達よりもこれからの若い世代の考えで前進していくのだと思います。町誌を読んで町の歴史を知ってもらい、その上でそれぞれの考えのもとで、住み良い町づくりをしてもらいたいです。町民の中には、我々のように生まれた時から七ヶ浜に住んでいる人、町外から七ヶ浜町に移り住んできた人、それから生まれは七ヶ浜だが、町外で生活してきて七ヶ浜に戻ってきた人など、いろいろな方がいらっしゃいます。



—中村さん、今日はお忙しい中、ありがとうございます。

七ヶ浜にずっと住んでいた人達は、町の変化や歴史は大体わかるのですが、町外から移り住んできた人達はわからないわけです。そういう人達が、他市町村と七ヶ浜を比較すること、いろいろな意見が出てきます。そういった住民の生の声が、七ヶ浜をより住みやすい町に変えていく力になると思っています。そういう事がよくあらわれている地区が汐見台だと思えます。

今後とも、行政と住民が一緒になって、それぞれの知恵を出し合い、より良い町にしてもらいたいと願っています。

町では、お借りした写真や広報の写真から抜粋して、11月から七ヶ浜国際村と歴史資料館で写真展を開催する予定です。また、新たな町誌は、今秋に販売する予定となっております。（詳しくは来月号以降の広報紙でお知らせします）
町誌に関するお問い合わせは、町総務課まで TEL 357-7436



zoom-up

1

鉄人レースの開催

7月6日、第14回みやぎ国際トライアスロン仙台ベイ七ヶ浜大会が行われました。一般の選手などが出場する「エイジ部門」と、日本ランキング上位の選手などが参加する「エリート部門」の合わせ255人の選手が参加しました。当日は、強い日差しが照りついている中、選手たちは白熱した戦いを繰り広げました。コース沿道からは、応援に来た人や、朝早くから大会を支えた約250人のボランティアの方々から熱い声援が送られました。「頑張れ！最後まで粘って粘って！」と大きな声援が送られると、選手たちはうなずき、歯を食いしばりながらゴールを目指していきました。大会には日本人選手のほか、韓国やオーストラリアなど世界各国から多くの外国人選手が参加し、トップレベルの走りを見せました。エイジ部門男子では福元哲郎選手、女子では高橋美紀選手がそれぞれ優勝。エリート部門男子ではジェームス・シート選手、女子ではサラ・クロウリー選手と、共にオーストラリアの選手が優勝しました。



zoom-up 2

大規模災害に備え
町内各地で防災訓練

6月15日、大規模災害に備え、松ヶ浜や菖蒲田浜など、町内各地で防災訓練が行われました。その内、汐見台地区のこの広場で、約60名が参加しました。訓練当日は、岩手・宮城内陸地震が発生した翌日ということもあり、参加者は真剣な表情で訓練に参加していました。訓練では、人が出た場合の簡易担架の作り方や、AEDの使用方法、また、炊き出し訓練などを行いました。訓練に参加した60代の女性は「同じ地区でも顔を知らない方もいるが、この顔がわかりやすいとよい。また、住民の防災意識も高まる」と話していました。今後30年で、宮城県沖地震が発生する確率は99%です。災害発生時には、地域住民による助け合いが必要となります。積極的に防災訓練などに参加し、いざというときに備えましょう。

zoom-up ③
浮き球、風に流され大歓声

6月22日、野球場及び第1スポーツ広場で三角ベースボールの予選大会が行われ、白石市や仙台市など、町内外から16チーム、約180名が参加し、熱戦を繰り広げました。●浮き球は風に流されやすいため、ボールが高く上がると目測を誤ってしまう参加者もあり、会場は笑い声に包まれていました。また、参加者の中には女性や子どもの姿も多数見られ、三角ベースボールを思う存分楽しんでいました。●今月、8月30日は、湊浜海浜公園でいよいよ本選大会が開催されます。全国浮き球三角ベースボール連盟の6チームと、今回勝ち上がった6チームとの熱戦が繰り広げられます。●見事本選大会の出場を果たした町内のチーム「ミステリー軍団」の代表遠藤欣弥（花浜）さんは「みんなで楽しくプレーできました。本選大会では優勝目指して頑張ります！」と意気込み十分に話していました。



zoom-up ④
町を守る消防団 日ごろの訓練を披露



6月8日、町消防団による消防演習が、第1スポーツ広場で行われました。●当日は快晴の下、総員240名の団員が参加し、ポンプ車操法や女性消防団員による小隊訓練、また分列行進などの演技が行われました。団員の皆さんは、きびきびとし、日ごろの訓練の成果を披露していました。●近い将来、必ず起きると言われている宮城県沖地震。消防団は、私たちの安心・安全を守るために、日ごろから訓練を行っており、いざというときには、大変頼りになります。私たちも大規模災害に備え、日ごろから防災対策について家族で話し合うなど、身近なことから取り組んでみましょう。

zoom-up ⑤
親子でふれあい

町制施行50周年記念事業の一環として、6月22日国際村を会場に「七ヶ浜町親子ふれあいフェスタ」が開催され、約1300人が来場し、親子ふれあいの時間を満喫していました。また、子育て支援センターが開設されたから、初めての大きなイベントでもあり、子育てに関心を寄せている多くの方がいることを実感できたものでした。●オープニングセレモニーでは、「はやね・はやおき・あさごはん」の歌と体操で、集まった子どもたちが元気いっぱい姿を披露し、参加した全員が楽しい雰囲気の中でイベントが始まりました。●各イベントコーナーでは、ヒノキのつみ木をいっぱい敷き詰めた中、ヒノキの香りに包まれた親子でつみ木遊びを楽しんだり、親子でつみ木遊びの巻き押し寿司をつくり、出来栄に満面の笑みを浮かべる子どもなど、親子どもを見ているだけで楽しくなるようなほのぼのとしたコーナーが満載でした。



zoom-up ⑥
街路灯が寄贈されました

6月9日、東北電力(株)塩釜営業所（佐藤弘所長・写真中央）と、(株)ユアテック塩釜営業所（泉雄一所長・写真右）から、街路灯10基と、その取り付け費用を寄贈いただきました。



zoom-up ⑦
自衛隊員が海岸を清掃

6月28日、多賀城駐屯地の自衛隊員約150名が、湊浜海浜公園で清掃活動を行いました。地震の災害復旧での多忙の中、七ヶ浜の環境美化に積極的に取り組んでいただきました。



イラスト、クイズ、お子さんの写真など、お待ちしております！

持参、封書、ハガキ、FAX、メールで下記までお送りください。

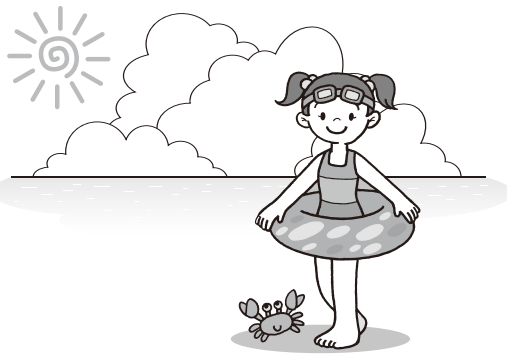
● 広報しちがはま「ふれ愛くらぶ」

〒985-8577 七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺 5-1

☎ 357-7439 (直通)

FAX 357-5744 (役場代表)

✉ kouhou@shichigahama.com



ふれ愛くらぶ

宮城県でお盆に食べられる代表格といえば「おくずかけ」と「ずんだもち」です。「おくずかけ」とは宮城県特産の温麺や、なす等の夏野菜・豆麴・油揚げなどを具だくさんに入れ、醤油味の汁に片栗粉などでとろみをつけたものです。精進料理として、お盆だけでなくお彼岸にも食べられます。

「ずんだ」とはつぶした枝豆のあんのことをいいます。

ずんだの語源は、

- ① 枝豆を打ってつくることから「豆打(ズダ)」→ずんだ
- ② 伊達正宗が出陣の時に陣太刀(ジントウ)で豆をつぶしたことから「陣太刀(ジントウ)」→ずんだとう→ずんだと呼ぶようになったという2つの説があります。

「ずんだ」に味をつけて、お餅にからめたのが「ずんだもち」です。



簡単に作れるお盆の定番メニュー

3時のおやつに！

ずんだもち

エネルギー…315キロカロリーー 塩分…0.4g

【材料(4人分)】

もち…8個
 枝豆…450g
 (さやなし…250g)
 砂糖…1/2カップ
 塩…小さじ1と1/3

- ① 枝豆を塩でもんで、たっぷりの熱湯でゆでて、さやから出し、薄皮も取る。
- ② ①をすり鉢に入れ、すりこぎでたたくようにして豆をつぶし、その後すりつぶす。(フードプロセッサーにかけてもよい)
- ③ ②に砂糖と塩を加えて味をととのえ、もちにからめる。



アラカルト

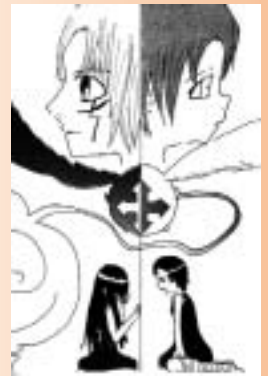
第5回
 「おくずかけ」と
 「ずんだもち」
 宮城のお盆

ハイポーズ



お姉ちゃんいつもありがとう。
 2人仲良く元気に大きくなってね☆
 パパ、ママより
 佐藤 なごみちゃん(7歳)
 はるかちゃん(1歳)

イラスト



大内 音々 さん



P・N 芥川 壱

今月のキーワード

くろまつ

第20回 七ヶ浜の町木

七ヶ浜の花、町花と言えば「はまぎく」ですが、町木と言えば？

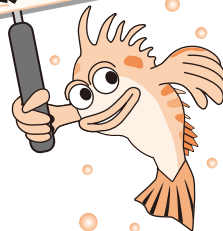
答えは「くろまつ」です。くろまつは、町内のいたるところに群生しており、防潮、防風林として、昔から町民に親しまれています。

潮風に耐える松の姿が剛健であり、浜の男に通じるものがあります。

また、樹齢幾百年を経ても常緑不変であり、昔から、私たちに暖かく見守ってくれています。



ボーちゃんの
 ももっ得!
 しちがはま



始めよう！循環型社会への取り組み！

～役場では、率先して環境に配慮した取り組みを行っております～

大量生産・大量消費の私たちの生活は、限りある地球の資源を使い果たそうとしています。自然界から搾取する資源をできるだけ少なくし、それを無駄なく有効に使い、廃棄されるものを最小限に抑える「循環型社会」を作り上げていかななくてはなりません。

町でも、ゴミの減量化、環境負荷の軽減を目的として、「マイ箸運動」「ゴミの持ち帰り運動」および「生ごみの減量化」など、職員1人ひとりが環境に配慮した取り組みを行っております。

マイ箸運動

昼食時にマイ箸を使用し、出来る限り、割り箸を使用しないようにしています。

これにより年間80kg程度のゴミの減量化を見込んでいます。



ゴミの持ち帰り運動

職員が職場で出したゴミ（プラスチック製の弁当箱や自分で出した個人的なゴミ）を自宅へ持ち帰り、分別処分しています。

以前は年間1,800枚のゴミ袋を購入していましたが、持ち帰り運動を行ってからは年間750枚と半分以下となっています。

生ごみの減量化

役場に生ゴミ処理機を設置し、持ち帰りが難しい昼食の残り物などを乾燥させ減量化しています。

処理機は、生ごみを乾燥前の7分の1に減量化することができ、1ヶ月で約48kg相当の生ごみが減量になりました。



生ゴミ処理容器などの購入費を助成しています！

町では、町内にお住まいの方を対象に、生ごみ処理容器などの購入費補助制度を行っております。生ごみは、捨てればただのゴミ、堆肥化して活用すれば大切な資源になります！

屋内型生ごみ処理容器（バケツタイプ）

EMポカシを使用することにより、生ごみを分解し、発酵させて堆肥化する容器のことです。

1基あたりの購入費の2分の1に相当する額（上限3,000円）

1世帯につき2基まで。



家庭用電気式生ごみ処理機

電気を使用し、生ごみを減量・堆肥化する機器のことで、生ごみを微生物の働きによって分解する「分解型」と、熱によって生ごみを乾燥させる「乾燥型」があります。

1台あたりの購入費の2分の1に相当する額（上限25,000円）

1世帯につき1台まで。登録販売店で購入できます。



※いずれも購入前に必ず申請が必要になります。

七の市で、乾燥生ごみと野菜を交換します！

町では、家庭用電気式生ごみ処理機で分解・乾燥させた生ごみを、七の市の会場で、1キロにつき100円分の野菜と交換いたします。

詳しくは、町環境生活課まで TEL 357-7454

町民の声

リサイクルについて、町民の方より下記のようなご提案を頂きました。

「ペットボトルのキャップを集めてリサイクルショップに売り、その売上げを寄付する」というテレビ番組が放映されていました。町内の小学校でも取り組んでみてはどうでしょうか。（一部抜粋）

現在町では、ペットボトルのキャップをプラスチック製容器包装として既にリサイクルしてあります。また、各小中学校へは、町教育委員会より、このご提案をお知らせしております。



お知らせ

8月の納税（納期限9月1日）

今月は、町県民税（普通徴収）2期、後期高齢者医療保険料2期で、納期限は9月1日（月）です。
 期限までに納付されない場合、督促手数料および延滞金が増算されます。
 ＊お問い合わせは、町税等徴収特別対策室まで
 ☎7453

税務証明書申請時のお願い

税務証明書発行には、窓口に来る方の身分証明書が必要です。官公署発行の写真付き身分証明書は1点、それ以外は2点以上お持ちください。
 税務証明書の申請は、原則としてご本人でないとは証明書を発行できません。代理申請の場合は、ご家族の方でも委任状をお持ちください。
 ＊お問い合わせは、税務課 住民税係まで
 ☎7452

国民年金の給付について 障害基礎年金

国民年金には老後の保障だけでなく、突然の病気やけがで障害が残ってしまったときに生活保障となる「障害基礎年金」があります。障害基礎年金を受給するためには障害の重さだけでなく、保険料の納付に関する条件もあります。

国民年金保険料は 口座振替で確実に

うっかり国民年金保険料の納付が納付期限を過ぎてしまったことはありませんか？
 納付期限（翌月末）を過ぎると保険料を未納にしていることになり、障害基礎年金などの受給に支障があることがあります。

納付期限まで確実に納付するために、保険料の納付には「口座振替」の利用をお願いします。また、口座振替には納付書よりお得な保険料割引の制度があります。今年の10月より半年前納を希望される方は、お申し込み期限がありますのでお急ぎください。
 手続きは、①国民年金保険料納付案内書または年金手帳、②預金通帳、③通帳届出印をご用意して、口座のある金融機関や郵便局でお申し込みください。
 ＊お問い合わせは、仙台東社会保険事務所まで
 ☎6115

国民年金学生納付特例制度

20歳以上の方は学生であっても、国民年金に加入することが義務付けられています。しかし、学生は一般に所得が少ないので、学生本人の前年の所得が一定額以下の場合には、申請により在学期間中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。申請は在学期間中、毎年必要です。

●対象となる学生は
 学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する方で、夜間・定時制・通信制課程も含まれます。

●お申し込みは
 年金手帳と在学証明または学生証の写しを用意して、お住まいの市区町村の国民年金窓口にお申し込みください。
 ＊お問い合わせは、仙台東社会保険事務所まで
 ☎6115

電話加入権をお売りします

宮城県で差し押さえた電話加入権を入札により公売します。どなたでも入札に参加できます。
 ●とき 8月8日（金）午前11時
 ●ところ 宮城県塩釜県税事務所
 ＊お問い合わせは、宮城県塩釜県税事務所まで
 ☎4194

公共機関等電話番号

役場代表番号 ☎357-2111	町民課(戸籍住民係) ☎357-7445	子育て支援センター ☎357-7455	アクアゆめクラブ ☎357-7920
議会事務局 ☎357-7435	(国保年金係) ☎357-7446	水道事業所(上水道係) ☎357-7456	元気茶屋(ミニデイ) ☎357-3303
総務課 ☎357-7436	地域包括支援センター ☎357-7447	(下水道係) ☎357-7457	町民プール ☎357-5031
防災対策室 ☎357-7437	健康増進課(高齢者福祉係) ☎357-7448	(施設係) ☎357-7458	図書センター ☎357-3866
財政課 ☎357-7438	(保健指導係) ☎357-7448	中央公民館 ☎357-3302	給食センター ☎357-2607
政策課 ☎357-7439	地域福祉課 ☎357-7449	老人福祉センター「浜風」 ☎357-4976	遠山保育所 ☎366-0444
教育総務課 ☎357-7440	会計課 ☎357-7450	勤労青少年ホーム ☎357-4977	汐見保育所 ☎362-7731
建設課(管理係) ☎357-7441	税務課(固定資産税係) ☎357-7451	働く婦人の家 ☎357-4977	まつぼっくり広場 ☎366-6141
(施設係) ☎357-7442	(住民税係) ☎357-7452	歴史資料館 ☎365-5567	あさひ園 ☎357-4796
産業課(水産商工係) ☎357-7443	町税等徴収特別対策室 ☎357-7453	七ヶ浜国際村 ☎357-5931	社会福祉協議会 ☎357-4796
(農政係) ☎357-7444	環境生活課 ☎357-7454	アクアリーナ ☎357-7890	シルバー人材センター ☎357-6039

塩釜斎場ご利用上の注意

「塩釜斎場」は住宅地に隣接した公共施設です。より良い環境を保つため、公害や設備故障の原因になるプラスチックやゴム、金属製品、機械類や燃えないもの、スプレー缶などは棺に入れないよう、ご協力をお願いします。また、待合室をご利用の際の後片付けや清掃、車でお越しの際のアイドリングストップにもご協力ください。

※お問い合わせは、塩釜地区環境組合事務局まで
☎2777

海区漁業調整委員会委員 選挙人名簿登録申請

海区漁業調整委員会委員選挙は、名簿登録申請がないと、立候補や投票ができません。該当する方は、申請書を選挙管理委員会（総務課内）へ提出してください。

※申請書は、選挙管理委員会（総務課内）または漁業協同組合七ヶ浜支所にあります。

●申請書の提出期間

9月1日（月）から5日（金）

●申請書の提出場所

選挙管理委員会（総務課内）

※お問い合わせは、選挙管理委員会（総務課）まで
☎7436

国民健康保険限度額認定証の更新はお済ですか？

8月1日より限度額認定証が更新となります。ご家族の方で入院中の方、入院を予定している方は町民課国保年金係窓口で申請をしてください。

■限度額適用認定証を提示すると

70歳未満の方の入院時の病院窓口負担が自己負担限度額までになります。

■高額医療費の自己負担限度額

一ヶ月の医療費が「自己負担限度額」を超えた場合、この自己負担限度額までの支払ですみます。「自己負担限度額」は世帯主、被保険者の所得によって定められています。

■限度額認定証とは

今までは70歳未満の被保険者が、入院時において病院窓口で一ヶ月に支払った窓口負担が自己負担限度額を超えた場合、その超えた分は、役場窓口での申請により高額療養費として払い戻されていました。が、限度額適用認定証を提示により自己負担限度額までの負担ですむこととなります。該当する方は国民健康保険証と印鑑をご持参の上、町民課国保年金係窓口で申請してください。

※月を遡つての申請はできません。

※お問い合わせは、町民課 国保年金係まで
☎7446

長寿医療（後期高齢者医療制度）の保険料お支払方法

長寿医療保険料につきましては、年額18万円以上の年金を受給されている方は原則年金からの天引きでお支払いいただいております。

しかし、平成20年6月12日政府・与党とりまとめ「長寿医療制度の保険料の普通徴収に係る対象範囲の拡大」により、次のいずれかの要件を満たす方は、税務課の窓口へお申し出いただくことにより、年金天引きから口座振替でのお支払い方法へ変更することが可能となりました。ただし、口座振替不納となった場合は年金天引きを再開させていただきます。

- 国民健康保険料の保険料を確実に納付していた方（本人）が口座振替により納付する場合
- 年金収入が180万円未満の方で、世帯主や配偶者の口座振替により納付する場合

口座振替をご希望される方は、税務課の窓口にて8月20日までに次のものをご持参のうえお申し出ください。申請後、審査承認された方は口座振替になります。

なお、上記の期間を過ぎてお申し出いただいた場合は、10月分の年金天引き中止手続きに間に合いませんので、お申し出いただく時期により12月分以降の年金から天引き中止させていただくこととなりますので、ご了承ください。



「持参いただくもの」

- ①後期高齢者医療被保険者証
- ②印鑑（認印）
- ③金融機関において「口座振替依頼書」を提出した際の本人控え

お問い合わせは、税務課住民税係まで ☎ 357-7452

家具転倒防止器具 取付補助事業

町では、地震災害の被害防止を図るため、家具転倒防止器具を取り付けた場合に、取付費用総額の3分の2（千未満切り捨て）を補助します。

●対象

次のいずれかに該当する世帯

- ① 65歳以上の方のみの世帯
- ② 身体障害者手帳等の等級1・2の方のみの世帯
- ③ 要介護認定4以上の方のみの世帯

●取り付ける器具・個数

器具の選定、取付けは町職工組合が行い、一つの家具に一組とし、三組までの取り付けとなります。

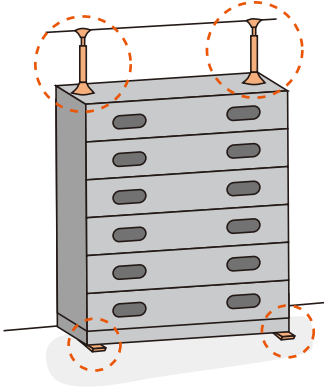
●自己負担額

取り付けした器具総額3分の1

●その他

申請書は、防災対策室にあります。申請後に町職工組合が取り付け可能か調査に伺います。本事業による器具の取り付けは、一回限りです。

*お問い合わせは、総務課 防災対策室まで
☎74437



地域教育フォーラム

町教育委員会では、町制施行50周年記念事業の一環として、地域教育フォーラムを開催します。

●とき

8月23日（土）
午前9時30分～

●ところ

中央公民館

●内容

基調講演
演題「地域の教育力とは」
パネルディスカッション

青少年の悲惨な事故、事件が多発する中で、なかなか有効な対策・対応が見つかっていません。そこで、いろいろな団体活動をされている方々をパネラーとして招き、学校・地域・家庭・行政が、子どもたちに関わったらいいか、また、どう連携したらよいかをメインに展開します。

*お問い合わせは、教育総務課まで
☎74440

こころの相談

不安で仕方がない、イライラする、やる気がでないなど、悩みや困りごとがある方に、精神科医師が相談に応じます。お気軽にご相談ください。なお、相談には予約が必要です。

●とき

8月25日（月）
午後1時30分～4時

●ところ

母子健康センター

*ご予約・お問い合わせは、健康増進課 保健指導係まで
☎74448

「特別慰労品」の請求を されていない皆様へ

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者のご本人に、「特別慰労品」を贈呈しています。（ご遺族の方は対象とはなりません）。「引揚者」は、終戦の日まで引き続き1年以上外地で生活して戦後引き揚げてきた家族全員が対象です。

請求書等は、町地域福祉課の窓口にあります。請求期間は平成21年3月31日までです。未請求の方は、早急に申請してください。

*お問い合わせは、独立行政法人平和祈念事業特別基金まで
☎0120-234-933

NTT東日本発行の電話帳を 配達・回収します

NTT東日本宮城支店では、8月中に順次、新しい電話帳を各ご家庭・事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えいたしますので、配達員へお渡しください。なお、ご不在時等で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、左記「タウンページセンター」までご連絡ください。お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましては、タウンページセンターまでご連絡ください。

*お問い合わせは、タウンページセンターまで
☎0120-506-309

暮らしの相談、お待ちしています

■行政相談

行政（国・県・町）に関する相談

●相談委員

星 初枝（菫） ☎357-2426

■人権相談

人権問題に関する相談

●相談委員

江口 龍市（湊） ☎357-2412
伊藤 とき（代） ☎357-2833
村上 妙子（境） ☎366-2867
高原 重輝（汐） ☎357-4055
引地 淑子（花） ☎357-2801

■生活相談

生活上の心配事に関する相談

●相談委員

※行政・人権生活相談は次のとおり
とき 8月12日（火）、9月9日（火）
午前10時～午後3時

■無料法律相談（弁護士が相談に応じます）

とき 9月9日（火）
水道庁舎2階

ところ 午後1時30分～4時30分（一人30分）
水道庁舎2階

■消費生活相談

消費生活や多重債務に関する相談

※事前に予約が必要です（先着順）。
ご予約は総務課まで ☎357-7436

●相談委員

村上 妙子（境）
とき 8月4日、7日、11日、14日、18日、21日、25日、28日、9月1日、4日
午前9時～午後5時

■身体障害者相談

障害の悩みや社会保障制度の相談

お問い合わせは産業課まで ☎357-7443

●相談委員

伊藤 榮勢（男） ☎357-2546
川村 矩子（遠） ☎363-2224
星 好男（東） ☎362-1394

■知的障害者相談

知的障害者の生活等に関する相談

お問い合わせは、知的障害者相談員
榎木 正俊（松） ☎357-2314

敬老会を開催します

ご長寿の方のお祝いを、次のとおり開催します。ぜひご参加ください。

- と き 9月15日(月・祝日)
午前10時～

●ところ 七ヶ浜国際村

●対象 町内在住の75歳以上の方

●内容

- ① 10時00分 式典
- ② 10時30分 アトラクション
(唄、踊り、寄席を予定)
- ③ 11時00分 終了(予定)
- ④ 11時15分 記念撮影
(75歳の方のみ)

●記念品 紅白まんじゅう、名簿

※記念写真の撮影は今年度75歳を迎えられる方のみの撮影となります。また、アトラクションは、皆様が楽しめる見ごたえあるステージ内容となっております。

*お問い合わせは、健康増進課 高齢者福祉係まで
☎357-7447

退職金は国の制度で

中退共制度は、中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です。掛金助成や税法上の優遇など、有利な特典がいっぱいです。安全・確実な中退共制度をぜひご利用ください。

*お問い合わせは、(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部まで
☎03-3436-0151

みやぎっこ子育て家庭 応援事業がスタートします

宮城県や町では、妊婦健診助成や、多様な保育サービスの提供、乳幼児医療費助成など、出産や子育てしやすい環境づくりを進めており、今年度から新たに、店舗や企業などの協力をいただきながら「みやぎっこ子育て家庭応援事業」を開始します。

この事業は、子育て家庭を応援しようという店舗を募り、その店舗(協賛店)には、子育て家庭に対して何らかのサービスを提供してもらったり、子育てに優しいお店づくりをしてもらうことにより、地域全体で子育て家庭を応援していくというものです。

協賛店でサービスの受けられる家庭は、15歳未満の子ども又は妊娠している方がいる県内全ての子育て家庭です。対象となる家庭には、6月下旬以降、町から対象の家庭に「みやぎっこ応援カード」を配布しております。

協賛店で受けられるサービスは、ポイントの割増、ドリンクのサービス、ミルク用のお湯の提供、買い物代金の割引、手品を見せてあげるなど、各協賛店が工夫して独自に設定します。6月下旬以降、準備が整った店舗から順次サービスの提供を開始しております。

◆協賛店を募集します
子育て家庭を応援するためにサービスを提供していただける店舗を募集しています。

*お問い合わせは、子育て支援センターまで
☎357-7455

子育て支援センターだより

◆ベビールーム「めんこ・めんこ」◆

2ヶ月から6ヶ月の赤ちゃんと保護者の方を対象に、ベビーマッサージやフリートークで楽しく過ごします。

- と き 8月12日(火)午前10時～
- ところ 子育て支援センター
- 持ち物 バスタオル、タオル2枚、オムツ、ミルク(母乳)、母子手帳
- 申 込 8月8日(金)まで

◆あそぼ・あそぼ◆

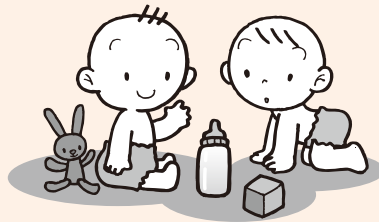
今回は「おもちゃ作り」です。楽しいふれあいの時間を持ちましょう。また、保育士に育児の相談をすることもできます。

- と き 8月22日(金)
受付 午前9時45分～
開始 午前10時～
- ところ 子育て支援センター
- 申 込 8月18日(月)まで

◆まつぼっくりdayに参加しませんか◆

一時保育利用を考えている方を対象に、まつぼっくり広場を開放します。親子で来て一緒に遊びましょう。

- と き 8/8(金)、26(火)
午前10時～11時
- ところ まつぼっくり広場
- 人 数 1日5組(要予約)



◆ボランティアさん大募集◆

ボランティアで子育てを応援・支援してくださる方を募集しています。「子育てを楽しめる」方に、ご支援をお願いします。

◆みんなで遊べる「すまいる広場」◆

(子育て支援センター自由解放日)
お子さんと一緒に、自由に遊べる室内広場です。育児中の方々同士の情報交換、仲間づくりの場にもなっています。また、保育士・保健師が育児の相談に応じています。

【8月～9月上旬の開放日】

- 8月 1(金)、11日(月)、13日(水)、18(月)、19(火)、25(月)、26(火)、27(水)、28(木)
 - 9月(月上旬) 1(月)、2(火)、3(水)、4(木)、5(金)、8(月)
- ※いずれも午前9時～午後3時

◆皆様の育児を応援しています◆

育児の悩みや発育などについての相談に、随時応じています。ママ同士の交流や情報交換の場としてもご利用ください。

お申し込み・お問い合わせは、子育て支援センター(母子健康センター内)まで ☎357-7455

アクアリーナ新レッスン登場 「健康ヨガ」9月からスタート

「健康ヨガ」では、正しい姿勢を取り戻し、肩こりや腰痛といった体の不調の解消を目指します。また、疲労回復やストレス解消といったカラダと心をほぐす効果も望めます。話題のヨガにぜひご参加ください！

●開始日 9月6日(土)～(予定)
毎週土曜日午後13時～14時

●料金 300円(施設利用料別途)

●場所 アクアリーナ内
フィットネススタジオ

※いままでの「エアロビクス」から変更となります。

※お問い合わせは、アクアリーナまで
☎7890

多賀城市民まつり 第19回「ザ・祭りin多賀城」

●とき 8月23日(土)

午前10時～午後8時30分

(小雨決行、荒天時中止)

●ところ 陸上自衛隊多賀城駐屯地
盆踊り大会、ミニコンサート、フリーマーケット、

売店、花火大会

*お問い合わせは、多賀城市民祭り実行委員会(多賀城・七ヶ浜商工会内)まで
☎7830



七ヶ浜スポーツセミナー2008

スポーツに関わる人なら、知ってきたい関心事、安全・安心なスポーツライフを送るには?日本体育協会協力弁護士鈴木忠司氏が講演します。

●とき 9月10日(水)午後7時～

●ところ 中央公民館

●内容 講演「安全・安心なスポーツライフ」
講師 日本体育協会協力弁護士 鈴木忠司氏

●参加費 無料

●参加対象 スポーツ活動者および運営者約100名

●申込開始 8月1日(金)～
*お申し込み・お問い合わせは、ア
クアゆめクラブ事務局まで

☎7920

青少年ホームバンド祭り

青少年ホームで活動しているバンドが集まってライブを行います。青少年ホーム以外で活動するバンドも募集しますので、この機会に青少年ホームをのぞいてみませんか。観覧、バンド参加ともに無料です。

●とき 9月21日(日)午前10時～

●ところ 勤労青少年ホーム

●バンド参加申込期限 8月22日(金)

※観覧は事前に、青少年ホーム窓口でチケットを受け取ってください。

*お申し込み・お問い合わせは勤労青少年ホームまで
☎4977

松島高等学校同窓会総会

●とき 8月16日(土)午前11時～

●ところ 花ごころの湯「新富亭」

●会費 3000円

※参加ご希望の方は8月13日(水)までご連絡ください。

*お申し込み・お問い合わせは、宮城県松島高等学校総務部大友さんまで
☎3307

第29回近隣市町村ママさん コーラス交歓発表会

入場無料となっておりますので、皆様のお越しをお待ち申し上げます。

●とき 9月13日(土)

午前11時 合唱発表

午後1時30分 レセプション

特別講演国際交流劇団「曼珠沙華」(観劇)

●ところ 七ヶ浜国際村

●担当 コールミュージット、
女声合唱団「和ぐ」

*お問い合わせは、片桐さんまで
☎5181

第7回塩釜なつメロ同好会発表会

●とき 8月31日(日)午前11時～

●ところ 塩釜市荅番館遊ホール

●入場料 無料(整理券がないと入場できません。)

*お問い合わせは、渡部さんまで
☎4225

多重債務無料相談窓口

仙台弁護士会と宮城県司法書士会では、多重債務者を対象に無料相談を実施しています。

◆仙台弁護士会への相談

☎1001

●クレサラ当番弁護士(要予約)

受付 月～金(祝日を除く)

相談時間 午前10時～午後3時

費用 1件あたり30分程度

初回無料、2回目以降

は有料(5000円)

場所 予約のとれた当日の

当番弁護士の事務所

予約方法 FAXにより予約

☎2545

●クレサラ無料相談

直接、相談場所でお申し込みください。

受付 月～金(祝日を除く)

相談時間 午前10時～午後2時30分

費用 1件あたり30分程度

初回無料、2回目以降

は有料(5000円)

場所 仙台弁護士会館

仙台市青葉区

一番町2-9-1

◆宮城県司法書士会への相談

☎6755

●無料電話相談

受付 月～金(祝日を除く)

相談専用電話 午後1時～4時

☎6870

●無料面接相談(要予約)

受付 月～金(祝日を除く)

午後2時～4時

☎6755

※予約受付は午前9時～午後5時

交通事故被害者ホットライン

全国の交通事故被害者およびその家族等を対象とし、交通事故の被害に遭われ、法律、金銭、介護など、自動車事故に起因する悩み事について、お困りの皆様に対して、地方公共団体をはじめとする各種相談機関の窓口を紹介いたします。また、交通遺児等への無利子貸付、介護料の支給制度および療養施設等についてご案内します。

- 受付時間 午前9時～午後5時 (土・日・祝日を除く)
- 電話番号 0570-000738 (ナビダイヤル)

*お問い合わせは、自動車事故対策機構 仙台主管支所まで ☎6790

HIV抗体検査 骨髄バンク登録

- とき 8月6日(水) 8月20日(水)

受付 ① HIV抗体検査

- 午前9時～10時まで
- ② 骨髄バンク登録
- 午前10時～11時まで

- ところ 塩釜保健所
- 料金 無料(事前予約制)
- 電話での「エイズ相談」(無料)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分 (土・日・祝日を除く)

相談は、匿名で受け付けます。
*ご予約・ご相談・お問い合わせは、塩釜保健所健康対策班まで

☎5504



参加してみよう! 消火技術コンクール

「より速く」、「より確実に」を合言葉に、消火技術の向上と防火防災意識の高揚を図るため開催しております。「消火技術コンクール」も今年で第28回目を迎えます。

119番への通報要領、初期消火の技術を習得したい方、町内会(自主防災組織)、事業所単位で出場してみませんか。

- とき 10月15日(水) 午前9時30分～正午
- ところ 塩釜市立 玉川中学校グラウンド

● 受付締切 8月22日(金)
※雨天の場合、当日午前6時に開催中止の決定となります。

*お申し込み・お問い合わせは、塩釜地区消防事務組合消防本部内 消火技術コンクール大会事務局まで ☎1616



第16回宮城シニア 美術展作品募集

出展につきましては、部門ごとに応募規定がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

- 募集対象 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門 自由
- テーマ 自由
- 募集資格 県内在住の60歳以上のアマチュアの方
- 申込期限 10月20日(月)
- 出展申込料 500円
- 展示会場 宮城県美術館
- 展示期間 県民ギャラリー 12月18日(木)から21日(日) 入場料無料

*お申し込み・お問い合わせは、宮城県社会福祉協議会まで ☎1171 <http://www.miyagi-sfk.net/>

警察官B採用試験

宮城県では、警察官B採用試験を実施します。申込書は塩釜警察署、お近くの交番、駐在所でお渡しします。

- 郵送締切 8月29日(金) 消印有効
- 一時試験 9月21日(日)
- 受験資格 昭和54年4月2日から平成3年4月1日まで に生まれた方で、大学を卒業(卒業見込み含む)した方以外

*お問い合わせは、県警採用フリーダイヤルまで ☎0120-204-606

みなと探検隊

みなとの役割について理解を深めていただくため、陸(バス)と海(船)から仙台港の見学会を行います。夏休みの自由研究に奮って応募ください。

- とき 8月21日(木)、22日(金) 両日とも午前10時～正午
- 対象 小学生および保護者
- 定員 両日とも40名
- ※電話・FAX・ホームページでの申込による先着順

● 集合同所 アクセル1階貿易展示室(仙台港ビジネスサポートセンター) ● 参加費 無料 ● 締切 8月11日(月)

*お申し込み・お問い合わせは、国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所まで ☎9512 <http://www.pa.tr.mlt.go.jp/shiogama/>

FAX ☎3255

七ヶ浜町公園墓地「蓮沼苑」使用者募集

● 使用資格

① 七ヶ浜町に一年以上住所を有する方。ただし、1年未満でも、現在焼骨を寺院等に預けている方は使用できます。

② 七ヶ浜町出身の方(婚姻・分家等で本籍を他市町村へ変更した方)。

- 使用料 町内の方 48万円 町外の方 55万円
- 管理料 一律10万円

※管理料・使用料の融資あっせん制度もごさいます。

*お問い合わせは、環境生活課 生活衛生係まで ☎7454

健康カレンダー

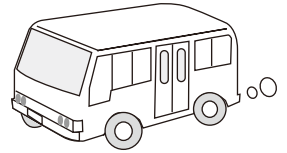
とき	行事名	ところ	受付時間	対象・内容
8/4・5	特定健康診査	母子健康センター	9:30～11:30 13:30～15:00	七ヶ浜町国民健康保険以外の医療保険に加入している被扶養者
6	1歳児歯科健診	"	12:15～12:30	H19.7.1～8.31 出生児 ※母子手帳・大人用と子ども用の歯ブラシをお持ちください。
7	3～4か月健康診査 BCG接種	"	12:15～12:30 12:45～13:00	H20.4.4～5.7 出生児
8	特定健康診査	"	9:30～11:30 13:30～15:00 17:30～18:30	七ヶ浜町国民健康保険以外の医療保険に加入している被扶養者
19～31	胃がん検診	町内各会場		35歳以上の申込者
20	3歳児健康診査	母子健康センター	12:15～12:30	H17.2.1～2.28 出生児。 希望者にはフッ素塗布を行います。(100円)
	フッ素塗布(100円)	"	12:45～13:00	①2歳6か月児(H18.2.1～28出生) ②3歳児(H17.8.1～31出生) ③3歳3か月児(H17.5.1～31出生) ※母子手帳・フッ素塗布カード・歯ブラシをお持ちください。
21	1歳6か月児健康診査	"	12:15～12:30	H19.1.1～1.31 出生児。 希望者にはフッ素塗布を行います。(100円)
	フッ素塗布(100円)	"	12:45～13:00	①1歳9か月児(H18.11.1～30出生) ②2歳児(H18.8.1～31出生) ③2歳3か月児(H18.5.1～31出生) ※母子手帳・フッ素塗布カード・歯ブラシをお持ちください。

*お問い合わせは、健康増進課 保健指導係まで ☎357-7448

老人福祉センター



利用者
バス送迎



開館時間 午前9時～午後4時
入浴時間 午前10時～午後2時30分
 ※土・日・祝日と休館日は入浴できません。
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日休館)
持参する物 浴用タオル、昼食

◆バス時刻表(休館日を除く火～金に送迎を行います)

火・木	代ヶ崎	東宮	要害	境山	遠山	汐見台
	9:30	9:35	9:40	9:45	9:50	9:55
水・金	湊浜	松ヶ浜	菖蒲田浜	花淵浜	吉田浜	亦楽
	9:30	9:35	9:40	9:45	9:50	9:55

*お問い合わせは、老人福祉センター「浜風」まで ☎357-4976

飼えなくなった犬や猫の引取り

- とき** 8月14日(木)、28日(木)
午前10時～正午
- ところ** 塩釜保健所(※4月より、役場では引取しません)
- 引取り手数料(4月1日より有料となりました)**
 生後90日以内の犬・猫…1頭 400円
 生後90日以上の子犬・猫…1頭 2,000円
 ※お問い合わせは、塩釜保健所まで ☎363-5505

6月1日現在の人口(前月比)

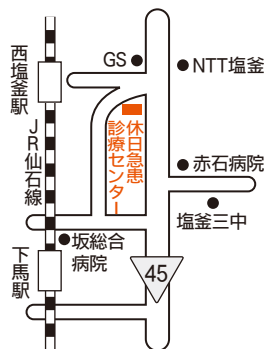
世帯数	6,492 (+6)	転入	44
男	10,516 (+4)	転出	53
女	10,673 (-14)	出生	13
計	21,189 (-10)	死亡	14

町の面積 13.27 km²

町木 クロマツ 町花 ハマギク

姉妹都市 アメリカ・マサチューセッツ州プリマス

内科・小児科	休日の救急歯科
<p>塩釜地区休日急患診療センター (塩釜医師会館1階) ☎366-0630 【受付】 午前9時～11時30分 午後1時～4時 ※土曜は小児科のみ午後6時30分～9時30分まで受付。</p>	<p>受付/午前9時～午後3時</p> <p>8/3 川村歯科医院 塩釜市港町2-5-12 ☎362-1516</p> <p>10 汲川歯科医院 多賀城市高橋5-11-6 ☎368-9745</p> <p>17 倉谷歯科医院 多賀城市桜木3-7-42 ☎362-6047</p> <p>24 広沢歯科 利府町しらかし台2-12-2 ☎356-5127</p> <p>31 郷家第三歯科医院 塩釜市南町5-10 ☎362-4571</p>



三角ベースで浮き浮き気分

七ヶ浜町50歳誕生記念！

浮き球三角ベースボール本選大会

浮き球三角ベースボールは、三つのベースを使った7人制の競技。ボールは、漁網などについている浮き球（発泡スチロールの硬いもの）を使います。風に流されたり、思わぬ方向へ飛んで行ったりと、おもしろさバツグン！

本選大会には、予選大会（P9参照）を勝ち抜いた6チームと全国浮き球三角ベースボール連盟（ウ・リーグ）の6チームが対戦します。みんなで応援しよう！

- とき 平成20年8月30日（土）午前8時15分より
- ところ 湊浜海浜公園

※お問い合わせは、町総務課まで TEL 357-7436

本町より「ミステリー軍団」と「志竜団」が本選大会出場！

本選大会出場6チーム（予選大会から）
ミステリー軍団（七ヶ浜町）志竜団（七ヶ浜町）
たがじょ一団（多賀城市）ジャパンポスト軍団（塩釜市）
KY軍団（松島町）トーストマスターズクラブ野球団（名取市）

写真：垂見健吾

浮き球式パーティーを開催します！

本選大会終了後、七ヶ浜国際村にて「表彰式」と「浮き球式パーティー」を開催します！

ウ・リーグの皆さんと交流しながら、親睦を深めてみませんか？

- とき 平成20年8月30日（土）
表彰式 / 午後6時
パーティー / 午後6時30分
- ところ 七ヶ浜国際村アンシフィアター
（野外ステージ・中庭ほか）

※飲食代については、ご負担いただきます。

「メタボ予防に運動を」

ズケツチ

10年ほど前からおなか周りのお肉が気になっていました。学生時代野球をしていたこともあり、そのうちちよつと運動すればやせるだろうと；結果、何もしなかったので全然やせてないのです。●これではダメだと思い、去年から職場の野球チームに参加し頑張っているのですが、なんせ練習も試合もたまたにしかないのです。なかなかお肉が落ちません。食事制限も栄養が心配だし、薬もいろいろなものが出ていますが、行き着くところはやはり「運動」ですね。●毎日でもちよつとした運動を続けなければやせるそうですが；これがなかなかできません。タバコはあっさり止められたんですが；メタボも体に悪いし；よし！明日からウォーキングをしよう！（はて？何百回目の決意だろう）



環境に優しい大豆油インキを使用しています